

## 1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」(昭和40年法律第109号)により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。3月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り(詳細は2019年5月号参照)。

### でん粉の需給見通し

#### 【平成29でん粉年度(実績)】

需要量：267万3000トン(前年度比0.8%増)

供給量：268万5000トン(同0.9%増)

#### 【平成30でん粉年度(見通し)】

需要量：268万6000トン(同0.5%増)

供給量：269万6000トン(同0.4%増)

表1 でん粉の需給見通し

(単位：千トン)

		28でん粉年度 (実績)		29でん粉年度 (実績)		30でん粉年度 (見通し)			
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,753	793	943	1,737	815	949	1,764	
	化工でん粉	337	167	156	323	163	161	324	
	その他(製紙用、ビール用、片栗粉など)	564	290	324	614	294	303	597	
	合計	2,653			2,673			2,686	
供給	前年度繰り越し	32			9			12	
	国産いもでん粉(生産量)	190	211	—	211	195	—	195	
		かんしょでん粉	39	29	—	29	27	—	27
		ばれいしょでん粉	151	182	—	182	168	—	168
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,271	1,058	1,245	2,303	1,092	1,222	2,314
		輸入でん粉 (糖化製品、化工でん粉用)	143	73	63	135	69	76	145
	輸入でん粉(その他用)	9	5	4	9	5	9	14	
	小麦でん粉	17	8	9	17	8	9	17	
	合計	2,662			2,685			2,696	
	次年度繰り越し	9			12			11	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			30年10月～31年3月 (見込み)			31年4月～9月 (見通し)			30でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	8	12	20	6	11	16	14	23	36
		化工でん粉	2	14	16	1	17	17	3	30	33
		その他	6	22	28	5	22	27	11	44	55
		小計	16	47	63	12	49	61	28	96	124
	その他の用途		0	34	34	0	38	38	0	72	72
	計		16	81	97	12	87	99	28	168	195
供給	前期からの繰り越し		4	8	12	15	94	110	4	8	12
	生産量		27	168	195	0	0	0	27	168	195
	計		31	175	206	15	94	110	31	175	206
次期への繰り越し			15	94	110	4	7	11	4	7	11

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：需要の「その他の用途」は、片栗粉などである。

## 2. 輸入動向

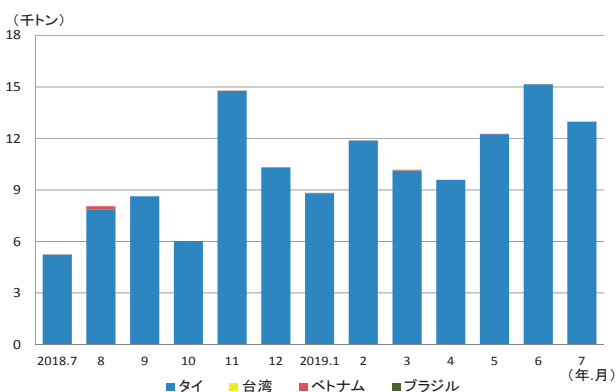
### 【タピオカでん粉の輸入動向】

#### 7月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2019年7月のタピオカでん粉の輸入量は、1万2980トン（前年同月比2.5倍、前月比14.4%減）と、前年同月から大幅に増加した（図1）。

輸入先国はタイ、ベトナム、台湾およびブラジルの4カ国で、輸入量は次の通りであった。

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

タイ 1万2968トン  
(前年同月比2.5倍、前月比14.5%減)

ベトナム 5トン  
(同2.7倍、同2.7倍)

台湾 4トン  
(同84.0%増、同7.6%減)

ブラジル 3トン  
(前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし)

2019年7月の1トン当たりの輸入価格は、5万225円（前年同月比17.8%安、前月比2.5%安）と、前年同月から大幅に下落した（図2）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

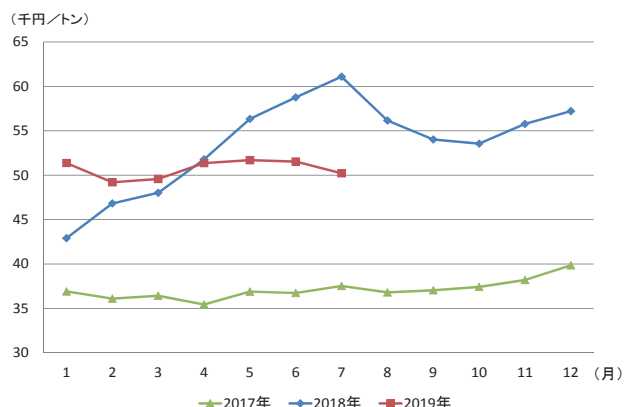
タイ 5万108円  
(前年同月比17.8%安、前月比2.6%安)

ベトナム 17万5926円  
(同35.9%安、同40.5%安)

台湾 17万3585円  
(同0.5%安、同14.3%安)

ブラジル 18万9615円  
(前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし)

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

### 【サゴでん粉の輸入動向】

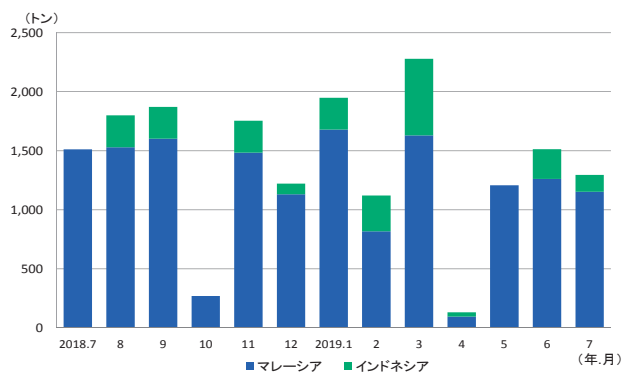
#### 7月の輸入量は前年同月および前月からかなり大きく減少

財務省「貿易統計」によると、2019年7月のサゴでん粉の輸入量は、1296トン（前年同月比14.3%減、前月比14.3%減）と、前年同月および前月からかなり大きく減少した（図3）。

輸入先国はマレーシアおよびインドネシアの2カ国で、輸入量は次の通りであった。

マレーシア	1152トン
（前年同月比23.8%減、前月比8.6%減）	
インドネシア	144トン
（前年同月輸入実績なし、同42.9%減）	

図3 サゴでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

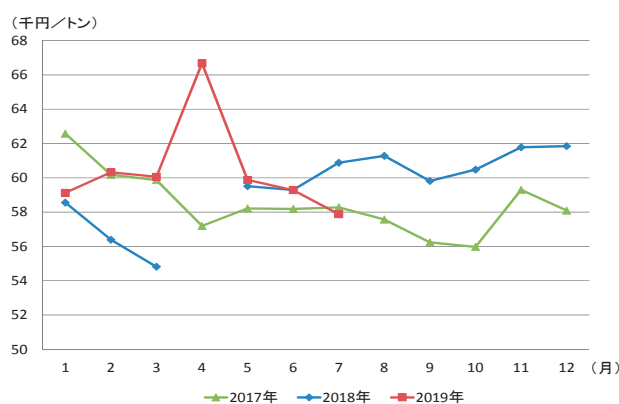
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

2019年7月の1トン当たりの輸入価格は、5万7880円（前年同月比4.9%安、前月比2.4%安）と、前年同月をやや下回った（図4）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア	5万7832円
（前年同月比5.0%安、前月比2.8%安）	
インドネシア	5万8271円
（前年同月輸入実績なし、同0.1%安）	

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

注2：2018年4月のサゴでん粉は輸入実績なし。

### 【ばれいしょでん粉の輸入動向】

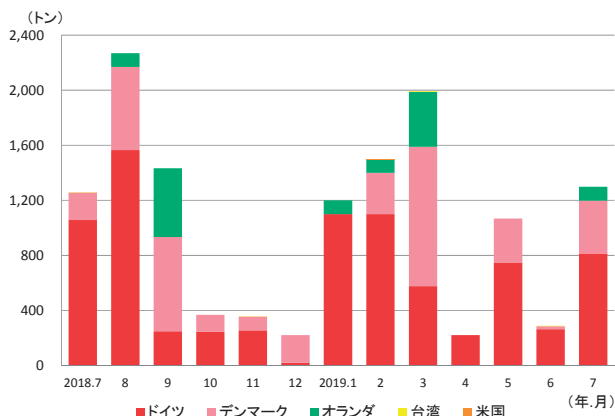
#### 7月の輸入量は前年同月からやや、前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2019年7月のばれいしょでん粉の輸入量は1298トン（前年同月比3.1%増、前月比4.5倍）と、前年同月からやや、前月から大幅に増加した（図5）。

輸入先国はドイツ、デンマークおよびオランダの3カ国で、輸入量は次の通りであった。

ドイツ	814トン
（前年同月比22.9%減、前月比3.1倍）	
デンマーク	384トン
（同92.0%増、同18.3倍）	
オランダ	100トン
（前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし）	

図5 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

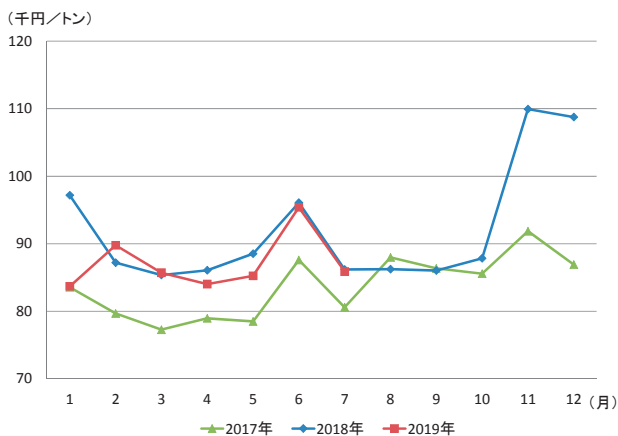
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2019年7月の1トン当たりの輸入価格は、8万5876円（前年同月比0.4%安、前月比10.0%安）と、前年同月をわずかに下回った（図6）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

- ドイツ 8万5844円  
（前年同月比0.6%安、前月比5.5%安）
- デンマーク 8万6667円  
（同4.1%高、同27.5%安）
- オランダ 8万3100円  
（前月輸入実績なし、前月輸入実績なし）

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】

7月の輸入量は前年同月からわずかに、前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2019年7月のでん粉誘導体の輸入量は、4万8080トン（前年同月比2.5%増、前月比18.2%増）と、前年同月からわずかに、前月から大幅に増加した（図7）。

でん粉誘導体の輸入先国は16カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いでベトナム、豪州となっている（表3）。

表3 でん粉誘導体の主要輸入先国および輸入量（7月）

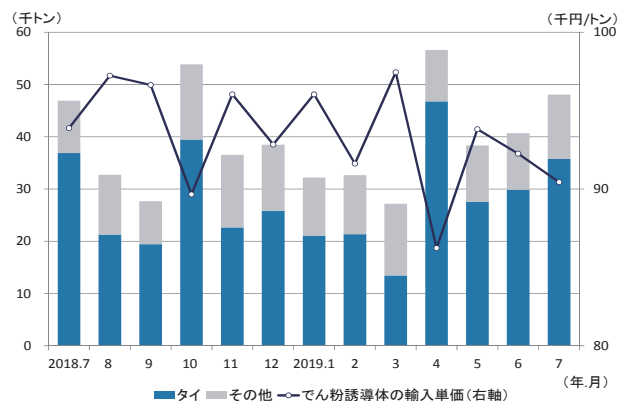
輸入先国	輸入量（トン）	シェア（%）
合計	48,080	100.0
うち タイ	35,748	74.4
ベトナム	2,080	4.3
豪州	1,769	3.7
デンマーク	1,644	3.4
フランス	1,470	3.1
中国	1,216	2.5

資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

2019年7月の1トン当たりの輸入価格は、9万436円（前年同月比3.7%安、前月比2.0%安）と、前年同月からやや下落した。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

## 【デキストリンの輸入動向】

### 7月の輸入量は前年同月および前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2019年7月のデキストリンの輸入量は、1457トン（前年同月比71.4%増、前月比48.0%増）と、前年同月および前月から大幅に増加した（図8）。

デキストリンの輸入先国は9カ国で、輸入量は、上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイおよびベトナムで輸入量の約7割を占めている（表4）。

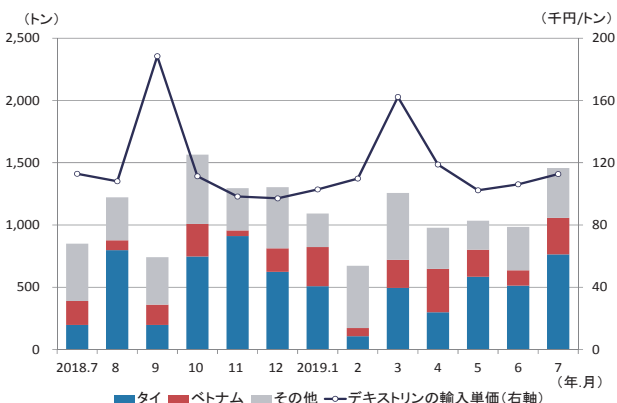
表4 デキストリンの主要輸入先国および輸入量（7月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア（%）
合計	1,457	100.0
うち タイ	765	52.5
ベトナム	292	20.0
マレーシア	95	6.5
米国	85	5.8
ベルギー	68	4.6

資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード3505.10-200

2019年7月の1トン当たりの輸入価格は、11万2756円（前年同月比0.1%安、前月比6.3%高）と、前月からかなりの程度上昇した。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード3505.10-200

## 【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

### 7月の輸入量は前年同月からかなり大きく、前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2019年7月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、26万3031トン（前年同月比13.7%減、前月比20.3%減）となり、前年同月からかなり大きく、前月から大幅に減少した（図9）。

輸入先国は、米国のみで、国別の輸入量は次の通りであった。

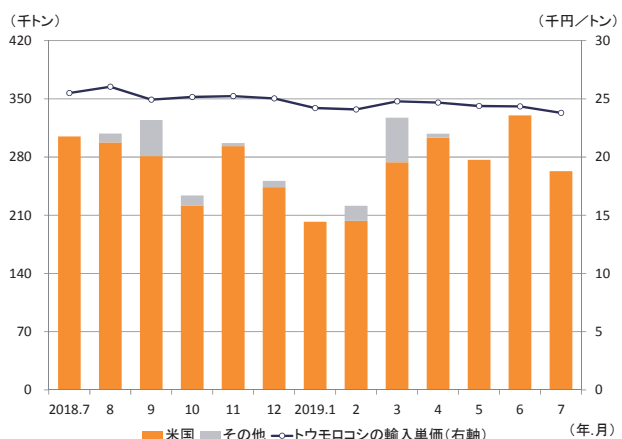
米国 26万3031トン  
（前年同月比13.7%減、前月比20.3%減）

2019年7月の1トン当たりの輸入価格は、2万3797円（前年同月比6.6%安、前月比2.3%安）と、前年同月からかなりの程度下落した。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 2万3797円  
（前年同月比6.6%安、前月比2.3%安）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード1005.90-091